

実りの感謝、次代へ。  
秋のステージ  
開幕



**開会式** 10月26日(土) 午後2時～5時  
コラニー文化ホール(甲府市)

■交響詩「富士」～富士鑽仰 ■ミュージカル「風の麗美遊」など  
※観覧受け付けは終了しました。当日はテレビで中継する予定です。詳しくはHPをご覧ください。

**閉会式** 11月10日(日) 午後3時～6時  
富士五湖文化センター(富士吉田市)

■「山峡の掉尾」 富士の国やまなし国文祭の最後を飾る光と音楽と踊りのパフォーマンス など  
※観覧には応募が必要。詳しくはお問い合わせください。

四季を通じて山梨の魅力満喫してもらうため、全国で初めて通年開催している「富士の国やまなし国文祭」。冬のステージから始まった文化の祭典は、いよいよクライマックスとなる秋のステージを迎えます。キャッチフレーズは「実りの感謝、次代へ」。山梨の豊かな実りと、一年をかけて育んできた文化の風を心行くまで堪能しましょう。



やまなし  
発見  
フォーラム

10月27日(日)  
午後0時30分～3時  
県立図書館  
甲府駅北口よっちゃばれ広場

■トークショー  
「やまなしのワインと食」  
辰巳琢郎さん(俳優、日本ソムリエ協会名誉ソムリエ)

■パネルディスカッション  
「やまなしの実り～次代へつなぐ山梨の文化～」  
※トークショーとパネルディスカッションの観覧には応募が必要。詳しくはお問い合わせください。

■おもてなしコーナー  
ワインテイasting講座、県産食材やワインなどの展示・販売  
※展示・販売は午前10時から甲府駅北口よっちゃばれ広場にて行います。

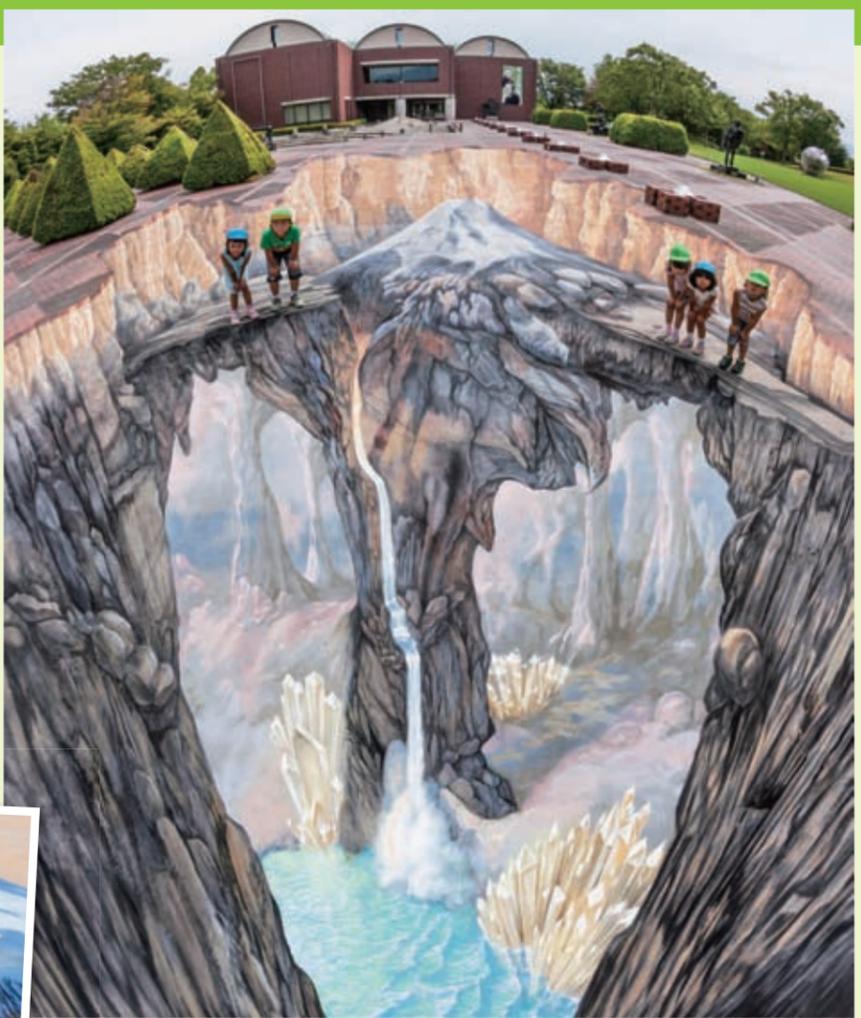


**山梨の美しく豊かな自然に心惹かれて描き出す『3Dストリートアート』**

世界的3Dストリートアーティストであるエドガー・ミュラーさんが8月、富士の国やまなし国文祭「やまなし造形遊び」プロジェクトのため来日しました。描いたのは、ミュラーさんが感じた「山梨」。ぜひ、創作パフォーマンスの舞台となった芸術の森公園を訪れ、大迫力の3Dストリートアートをご覧ください。



**エドガー・ミュラーさん**  
1968年ドイツで生まれ、シュトラレンという田舎町で育つ。高校のころ、隣町で行われた国際コンクールを見てストリートアートに魅了される。16歳で初参加し、19歳で有名なカラパッジョの「エマオのキリスト」を描き優勝。その後、多くの国際競技に出場し、1998年、天性の芸術家だけに与えられるストリートペインターの「マエストロ(マスター)」という称号を得る。



「富士山への賛辞」 この作品は国文祭の期間中、県立美術館と文学館の間の広場で公開しています

山梨の印象は？

昨年初めて山梨に来た時、私が暮らしているドイツの村にとても雰囲気似ていると思いました。植物も何もかも違うのですが、「空気が近い」と感じたのです。

なぜ、街の中に3D作品を？

みんなが普段何気なく歩いている所に私が3Dイリュージョンを創ることにして、「あ、いつもと違う」という発見をしてみたいのです。

日本ではこのような3Dストリートアートに触れるのは初めてという人もいるのではないのでしょうか。多くの皆さんに私の作品を見ていただき、体験してほしいです。



制作は夕刻から深夜にかけて行われた

作品のアイデアはどのようにして？

私が暮らしているのはドイツの小さな村。わが家の裏には森があり、そうした環境の中で過ごすことが多いです。どこの国に行っても、滞在中に周りの様子を見たり写真を撮ったりして、その中で自分の考えをまとめて、出てきたアイデアを創作に生かしています。

創作に取り組む姿勢は？

精神的にも肉体的にも100%以上の力を注いでいます。ですから作品が完成した後はフルマラソンを走った後か、それ以上に心身ともにやり切ったという状態になっていると思います。

今回の作品と山梨の自然に対する想いを！

山梨に来て最初に富士山に行きました。富士山から生まれるきれいな水。多くの木々により浄化された空気。そして氷穴や風穴などの洞窟や岩肌。これら富士山の魅力の全てを今回の絵のベースとしました。また、昇仙峡で目にした水晶も描きました。今回の作品は、このように私が強い印象を受けた山梨の素晴らしい自然から得たアイデアを表現したものなのです。

10月25日(金)～11月10日(日)  
甲府市中心街

文化  
まるごと  
フェスティバル

ジャンルやグループを越えさまざまなアーティストが力を結集してステージや展示を繰り広げます。

**富士の国やまなし国文祭  
ダンスフェスティバル2013**  
10月5日(土) 午後1時～4時30分  
コラニー文化ホール(甲府市)

文化の風と  
あそぼう！  
振興事業

**まちなか音楽祭2013**  
10月12日(土)～13日(日)  
県防災新館 県民ひろば(甲府市)

**山梨の作家展**  
10月16日(水)～11月10日(日)  
県立美術館(甲府市)



生活文化、華道、茶道、食、音楽、舞踊、映画…街歩きをしながら、さまざまな文化を体験できます！

ENJIN  
**エンジン01文化戦略会議  
オープンカレッジ in 甲府**  
富士の国やまなし国文祭特別記念事業

期間：11月29日(金)～12月1日(日)  
会場：コラニー文化ホール、山梨学院大学 など

国文祭終了後も、山梨では文化のビッグイベントが続きます。さまざまな分野の表現者・思考者たちが、日本文化のさらなる深まりと広がりを目指して参集した「エンジン01文化戦略会議」。オープンカレッジでは「甲府収穫祭」と題して、山梨県出身の作家・林 真理子さんをはじめとする、各分野の第一線で活躍中の100名を超える会員が山梨に集い、およそ100の講座やシンポジウムを開催します。

※観覧・受講には事前にチケットの購入が必要。詳しくはwebで [エンジン01 甲府](#) [検索](#)



大会委員長  
林 真理子さん  
(作家)



実行委員長  
山本益博さん  
(料理評論家)



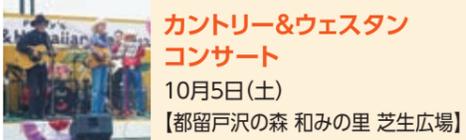
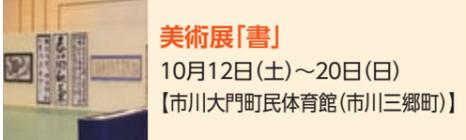
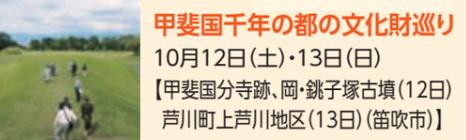
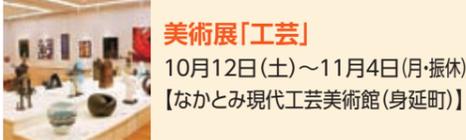
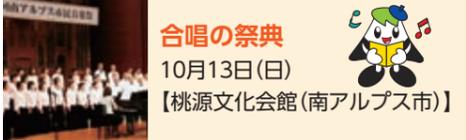
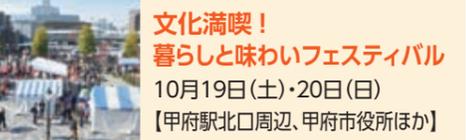
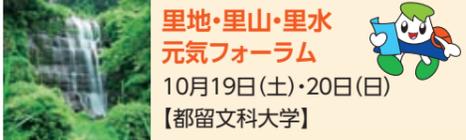
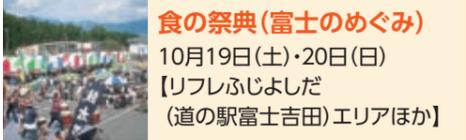
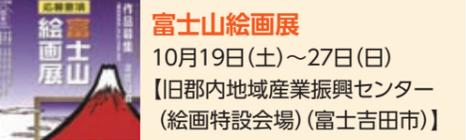
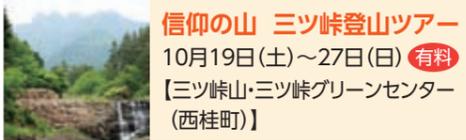
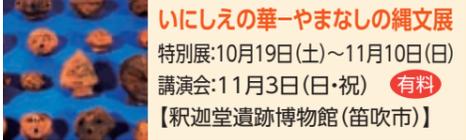
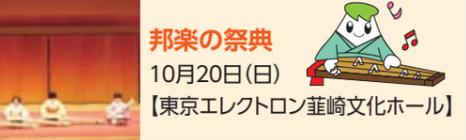
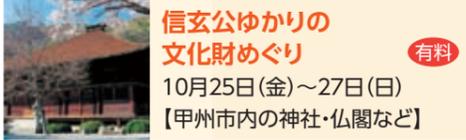
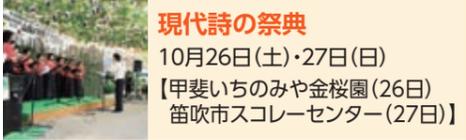
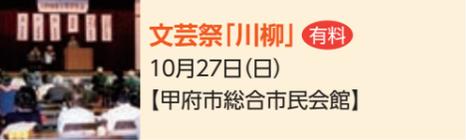
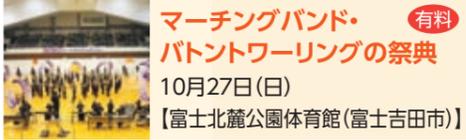
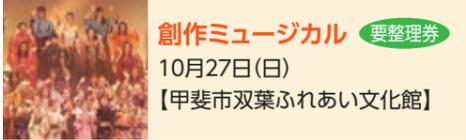
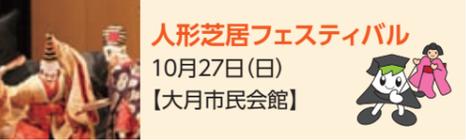
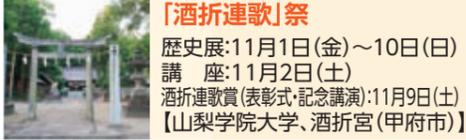
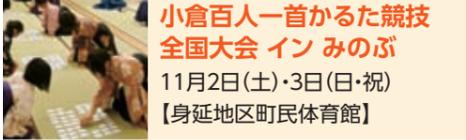
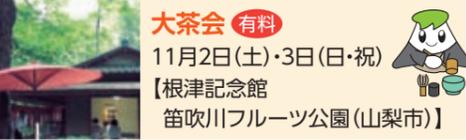
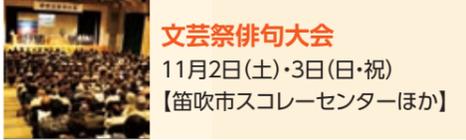
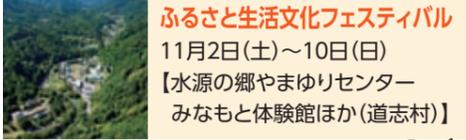
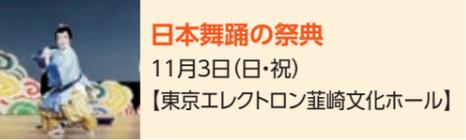
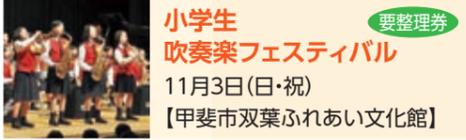
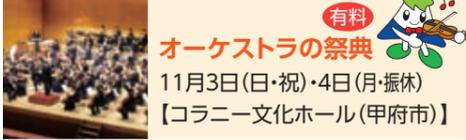
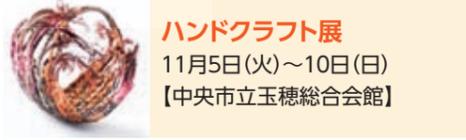
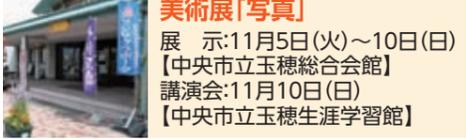
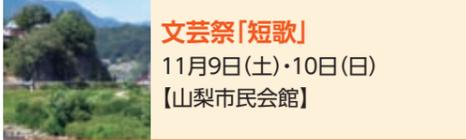
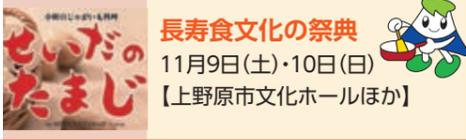
エンジン01代表  
三枝成彰さん(作曲家)

甲府収穫祭

日本の才能、まるごと食べよう！

# 県内各地で 文化イベントを開催!

全国から訪れる方をおもてなしの心でお迎えしましょう!

 <b>カントリー&amp;ウェスタン コンサート</b> 10月5日(土) 【都留戸沢の森 和みの里 芝生広場】	 <b>美術展「書」</b> 10月12日(土)~20日(日) 【市川大門町民体育館(市川三郷町)】	 <b>甲斐国千年の都の文化財巡り</b> 10月12日(土)・13日(日) 【甲斐国分寺跡、岡・銚子塚古墳(12日) 芦川町上芦川地区(13日)(笛吹市)】
 <b>美術展「工芸」</b> 10月12日(土)~11月4日(月・振休) 【なかとみ現代工芸美術館(身延町)】	 <b>合唱の祭典</b> 10月13日(日) 【桃源文化会館(南アルプス市)】	 <b>文化満喫! 暮らしと味わいフェスティバル</b> 10月19日(土)・20日(日) 【甲府駅北口周辺、甲府市役所ほか】
 <b>里地・里山・里水 元気フォーラム</b> 10月19日(土)・20日(日) 【都留文科大学】	 <b>食の祭典(富士のめぐみ)</b> 10月19日(土)・20日(日) 【リフレふじよしだ (道の駅富士吉田) エリアほか】	 <b>富士山絵画展</b> 10月19日(土)~27日(日) 【旧郡内地域産業振興センター (絵画特設会場)(富士吉田市)】
 <b>信仰の山 ミツ峠登山ツアー</b> 10月19日(土)~27日(日) <b>有料</b> 【ミツ峠山・ミツ峠グリーンセンター (西桂町)】	 <b>いにしへの華-やまなしの縄文展</b> 特別展:10月19日(土)~11月10日(日) 講演会:11月3日(日・祝) <b>有料</b> 【釈迦堂遺跡博物館(笛吹市)】	 <b>邦楽の祭典</b> 10月20日(日) 【東京エレクトロン 葦崎文化ホール】
 <b>信玄公ゆかりの 文化財めぐり</b> <b>有料</b> 10月25日(金)~27日(日) 【甲州市内の神社・仏閣など】	 <b>現代詩の祭典</b> 10月26日(土)・27日(日) 【甲斐いちのみや金桜園(26日) 笛吹市スコレーセンター(27日)】	 <b>文芸祭「川柳」</b> <b>有料</b> 10月27日(日) 【甲府市総合市民会館】
 <b>マーチングバンド・ パトントワーリングの祭典</b> <b>有料</b> 10月27日(日) 【富士北麓公園体育館(富士吉田市)】	 <b>創作ミュージカル</b> <b>要整理券</b> 10月27日(日) 【甲斐市双葉ふれあい文化館】	 <b>人形芝居フェスティバル</b> 10月27日(日) 【大月市民会館】
 <b>「酒折連歌」祭</b> 歴史展:11月1日(金)~10日(日) 講座:11月2日(土) 酒折連歌賞(表彰式・記念講演):11月9日(土) 【山梨学院大学、酒折宮(甲府市)】	 <b>小倉百人一首かるた競技 全国大会 イン みのぶ</b> 11月2日(土)・3日(日・祝) 【身延地区町民体育館】	 <b>大茶会</b> <b>有料</b> 11月2日(土)・3日(日・祝) 【根津記念館 笛吹川フルーツ公園(山梨市)】
 <b>文芸祭俳句大会</b> 11月2日(土)・3日(日・祝) 【笛吹市スコレーセンターほか】	 <b>ふるさと生活文化フェスティバル</b> 11月2日(土)~10日(日) 【水源の郷やまゆりセンター みなもと体験館ほか(道志村)】	 <b>日本舞踊の祭典</b> 11月3日(日・祝) 【東京エレクトロン 葦崎文化ホール】
 <b>小学生 吹奏楽フェスティバル</b> <b>要整理券</b> 11月3日(日・祝) 【甲斐市双葉ふれあい文化館】	 <b>オーケストラの祭典</b> <b>有料</b> 11月3日(日・祝)・4日(月・振休) 【コラニー文化ホール(甲府市)】	<b>冬・春・夏のステージからの イベントも引き続き開催!</b> フットパス・朝市とワイナリーめぐり 10/6、11/3 小林一三・保阪嘉内の世界展 ~11/10 国際切り絵コンクール・イン・身延 JAPAN ~11/10 甲斐絹展 ~10/27 北杜24景フットパス 10/19、11/9・10 じょいそーらんフェスティバル 10/27 秀麗富嶽十二景写真フェスティバル 10/19~27 大華道展 10/24~29 演劇の祭典 11/10
 <b>ハンドクラフト展</b> 11月5日(火)~10日(日) 【中央市立玉穂総合会館】	 <b>美術展「写真」</b> 展 示:11月5日(火)~10日(日) 【中央市立玉穂総合会館】 講演会:11月10日(日) 【中央市立玉穂生涯学習館】	
 <b>文芸祭「短歌」</b> 11月9日(土)・10日(日) 【山梨市民会館】	 <b>長寿食文化の祭典</b> 11月9日(土)・10日(日) 【上野原市文化ホールほか】	

## 第13回全国障害者芸術・文化祭やまなし大会 「あった甲斐夢アートやまなし」開催

毎年各都道府県で行われる「全国障害者芸術・文化祭」が今年12月、山梨で開催されます。



応援キャラクター カルチャくん (富士の国やまなし国文祭マスコットキャラクター)

### 山梨の印象は

果物のおいしい土地というイメージですね。息子と一緒にブドウ狩りに行ったことがありますが、空気がとてもきれいで、自然の豊かさをすごく感じました。その山梨で開催される大会に出演できるのは、とても楽しみです。

### アーティスト活動とともに ボランティア活動にも積極的に 取り組まれていますね

障害者施設や特別支援学校、一般の学校などで、子どもたちや親御さんたちに音楽を届けています。みんな耳だけでなく、心や体全体で感じ喜んでくれて、いつもたくさん笑顔をもたらしています。

### やまなし大会でもたくさんの 笑顔に会えると思います メインステージ出演の 意気込みを

「みんな 緒だよ」をテーマに手話の歌も交えながら、みんなが一つになって楽しめるライブにしたいと思っています。障害のある方とない方との懸け橋になればうれしです。



**今井絵理子さん**  
アーティスト。1983年9月22日、沖繩生まれ。1996年8月、SPEEDとしてデビュー。2000年解散後、ソロ活動を開始。2008年8月には日本テレビの「24時間テレビ」に出演し、息子の聴覚障害を公表。同年にSPEED再結成。現在はソロアーティストとして音楽活動をする一方、講演会、執筆など、活躍の場を広げている。

昨年12月に行った先行イベント



### やまなし大会の概要

- 期間 **12月6日(金)~8日(日)**
- 会場 **アイメッセ山梨(甲府市大津町)**
- 内容  
今井絵理子さんによるライブパフォーマンス  
障害者による舞台発表、美術・文芸作品展示  
やまなし食文化&8級グルメの祭典!  
山梨県内ゆるきゃら大集合!

### 大会では全国から美術・文芸作品を 募集します

自分の描いたもの、作ったものは一つの個性です。大会ではたくさんの方に見てもらえるのでぜひ多くの人に応募してほしいですね。

### 障害者への理解を より深めてもらう大会にするために 大切なことは

さまざまな人と出会い、ふれあうことが大切だと思います。例えば、耳の不自由な方とは手話や筆談でもコミュニケーションを取れることを知ってもらうなど、ふれあいを通していろいろなことを知り、感じる機会にしてほしいです。

### やまなし大会にメッセージを!

障害のある方が頑張って創り上げるステージや作品を通して、何か感じてもらえればうれしいです。ぜひ多くの方に来ていただき、さまざまな人とふれあうきっかけの場、交流の場にしていただくと。

## 出展作品を全国から募集します!

【募集内容】美術作品、文芸作品  
【募集部門】自由部門、テーマ部門(テーマ:富士山)  
【応募対象】障害のある方、障害のある方を含むグループ(作品は1人・1グループ1点まで)  
【受付期間】10月31日(木)まで

【問い合わせ先】  
第13回全国障害者芸術・文化祭やまなし大会  
実行委員会事務局(障害福祉課内)  
TEL 055-223-1461 FAX 055-223-1464

山梨 障害者芸文祭 検索

【問い合わせ先】 第28回国民文化祭山梨県実行委員会事務局(国民文化祭課内)  
TEL 055-223-1846 FAX 055-223-1842

やまなし国文祭 検索